



## 環境科学科1年生、中3生と中高合同ゼミを開催



11月10日(金)4限、5限で環境科学科1年生と中学校3年生は向陽SSH中高合同ゼミを行いました。和歌山の大学の研究者による実験講座を受けることにより、自然科学への興味、関心を高めるとともに、幅広く知識を獲得しようとする意欲、得られた知識や経験をもとに新たなものを生み出そうとする能力、そして、生涯学び続けようとする姿勢の育成を育むことを目的に毎年行われています。

- ①「LEDの特性について調べる」和歌山大学教育学部教授 願 萍 先生
- ②「身の回りの化学」和歌山大学システム工学部教授 坂本 英文 先生
- ③「ソーシャルネットワーク分析：人と人のつながりを可視化・分析する手法」  
和歌山大学システム工学部准教授 大平 雅雄 先生
- ④「生体信号(脈波)の計測」和歌山大学システム工学部講師 鈴木 新 先生
- ⑤「DNAを鑑定しよう」近畿大学生物理工学部教授 加藤 博己 先生  
講師 高木 良介 先生

以下、生徒の感想「高校生と一緒に同じ机で実験することに緊張した」「身近なことに関わる実験をしてくれたのでわかりやすかった」「もっと遺伝子について知りたいと思った」「中学生と高校生では考え方が違うことがわかった」「後輩と一緒に実験して交流できて良かった」



## 環境科学科1年生、おもしろ科学祭りに参加しました

11月11、12日(土、日)に和歌山大学で行われた、青少年のための科学の祭典 2017 おもしろ科学祭りに参加しました。向陽高校からは環境科学科2年生、普通科1、2年生、地学部部員が自主的に実験ボランティアとなり、自分たちがやりたい実験を主に小学生を対象に演示実験や体験実験を行いました。当日はたくさんの小学生やその保護者の方が来場し、向陽ブースにもたくさん観客が来られました。この様子は産経新聞でも取り上げられました。このお祭りは毎年、和歌山大学で行われているので、是非皆さんも文系理系問わず、来年、実験スタッフとして参加してみてください。以下、向陽高校ブースの演示実験内容です。



<環境科学科2年> -196℃の世界、表面張力でおもしろ実験

<普通科1、2年> 翼果をつくって飛ばそう、レッツフィジックスコンテスト

<地学部> 紙飛行機をできるだけながく飛ばそう



## 祝 きのくに科学オリンピック 入賞!!

きのくに科学オリンピックで一次選考成績優秀者に贈られる近畿支部支部長賞該当者として環境科学科2年中谷剛人くん、環境科学科1年小坂舞莉亜さん2名が表彰されました。そして続いて行われた二次選考において第50回国際化学オリンピックチェコスロバキア大会代表候補11名中に両名とも選ばれるという快挙を果たしました。この選考は3月に日本代表4名が選出されます。日本代表となれるように是非頑張ってください。